

「健康経営宣言」

私たちは、「世界の人々の健康で楽しい生活づくりに貢献する」というヤクルトグループの企業理念、また「人も地球も健康に」というコーポレートスローガンのもと、事業活動を通じて人々の健康と豊かな暮らしの実現に取り組んでいます。

この理念を実現する原動力は、従業員一人ひとりの力です。私たちは、従業員とその家族の健康を企業の持続的な成長を支える最も重要な経営資源と考え、その保持・増進を重要な経営課題として位置付けています。

心身ともに健康で活力にあふれた従業員が、安心して働き、能力を最大限に発揮できる職場環境を整備するとともに、健康づくりを積極的に支援し、働きがいのある企業文化の醸成に取り組めます。

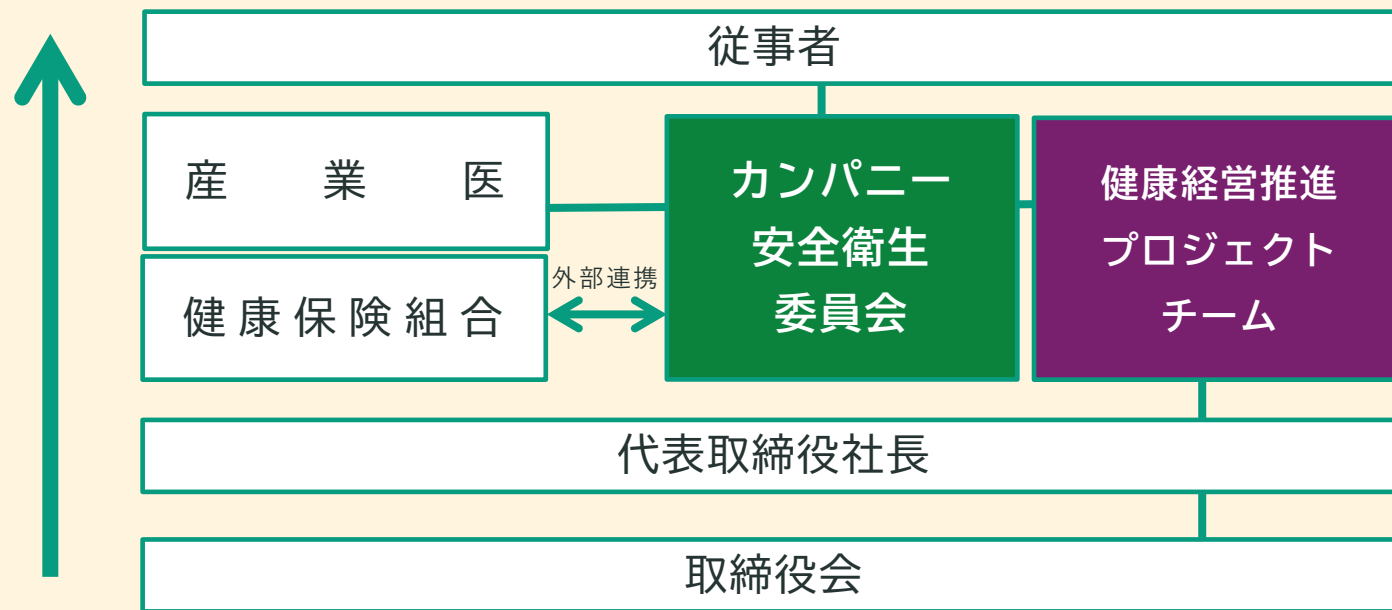
また、健康経営の実践を通じて組織の活力を高め、お客さまへのさらなる価値提供につなげることで、地域社会の健康で豊かな生活づくり、健康社会の実現に貢献してまいります。

これからも、従業員とその家族、お客さま、地域社会とともに成長し、企業価値の向上と持続的な発展を実現するため、健康経営を推進してまいります。

代表取締役社長 朝倉 義信

「健康経営」の推進体制

ヤクルトマーケティング東海 組織体制



カンパニー安全衛生委員会

東海広域・名古屋・愛知中央・三重・岐阜のそれぞれのカンパニーに設置。
センターやオフィスの代表者が安全衛生委員と健康経営推進プロジェクトチームと連携し、職場の労働環境や健康増進に関する情報交換を定期的に行っています。

健康経営推進プロジェクトチーム

ヤクルトマーケティング東海取締役を含めた管理本部メンバーが主となり、従事者の健康増進に関する全社的な活動計画を行っています。
また、四半期ごとに活動状況、健康管理に関する課題等を取締役会で報告しています。

健康経営戦略マップ

